

## I. 株式会社 ATOUN

荷物の持ち上げ下げの際に、腰の負担を軽減するパワードウェア「ATOUN MODEL Y」のご紹介と着用体験をいたします。ATOUN は着るロボット「パワードウェア」をはじめとしたパワーアシスト機器を通じて、働く人たちに新たな価値と可能性を提供する会社です。性別や年齢による体力差が差別や障壁とならず、誰もが持てる力をスムーズに発揮できる「パワーバリアレス社会」の実現を目指しています。

(<http://atoun.co.jp>)

## II. 株式会社 DFC

理化学機器開発で培ったノウハウを利用し、京都大学の研究シーズから開発した廃アルミを用いた水素発生装置を紹介する。

(<http://dfc-kyoto.co.jp>)

## III. ナブテスコ株式会社

「ALLUX」は世界初の四軸油圧電子制御膝継手です。人の膝に近い自然な動きをする四節リンク機構（四軸）により義足振り出し時につま先が上がりつまづきのリスクを軽減します。また優れた安全性と利便性を高める全相電子制御とセンサーを組み合わせることでより自然で多彩な動きが可能となり自由度が広がります。坂道や階段では常に膝関節に抵抗が働いている状態なので安心して義足に体重を預けることができます。

(<https://www.nabtesco.com>)

## IV. 次世代レーザープロセッシング技術研究組合

京都産学公共同研究拠点「知恵の輪」の一つ、先端光加工プロジェクトに関する装置群とその活用事例を紹介する。具体的には、フェムト秒レーザーによるガラス内部の微細加工やガラス表面の細密な溝加工、ナノ秒レーザーによるレーザーマーキング、さらに、炭酸ガスレーザーを搭載した樹脂粉末の焼結積層造形、ファイバーレーザーを搭載した金属光複合加工装置による金型作製などの試作品も併せて展示する予定である。

(<http://www.laserprocessing.jp>)

## V. 株式会社テムザック

福岡県北九州にて 2000 年に設立されたサービスロボット開発専門企業、株式会社テムザックは、2017 年 6 月に、京都、西陣に、ロボットの先端研究拠点となる中央研究所を開設しました。テムザックは、産学協同開発による、国内外の強力なネットワークを活用し、医療、福祉、交通、災害救助など各分野での課題を解決し、 実用できる多種多様な「X-ROID」の開発・製造・販売を手掛けています。

(<http://www.tmsuk.co.jp>)

## VI. フリースタイルディスプレイ株式会社

当社は、既存の大規模ディスプレイ産業とは一線を画し、自由な発想による、規格にとらわれない表示技術を追求し、フレキシブルディスプレイを含む、様々な形状に動画を表示する回路技術力を特徴とする。実績としては、①車載部品メーカー、②大学発ベンチャーの次世代のディスプレイ等の表示用回路設計、基盤開発がある。一方、IoT、AI 技術との有機的に結合した当社独自の製品開発も進めている。

(<https://www.fsdisplay.co.jp>)